
第 8 回 日本経頭蓋集束超音波治療学会 プログラム

- 9:30 ~ 9:35 開会挨拶
前澤 聡 (国立病院機構名古屋医療センター 脳神経外科)
- 9:35 ~ 11:05 シンポジウム① 「世界への発信」
座長：貴島 晴彦 (大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学)
平 孝臣 (福寿会東京病院 脳神経外科)
- 12分+質疑3分 頭皮神経ブロックと領域別頭蓋骨条件の新知見 一当施設からの国際的発信—
門脇 慎 (浜松医科大学 脳神経外科)
- 12分+質疑3分 Focal hand dystonia に対する MR ガイド下集束超音波治療の確立を目指して
堀澤 士朗 (東京女子医科大学 脳神経外科)
- 12分+質疑3分 本態性振戦に対する集束超音波視床破壊術における同側および体軸振戦の治療反応性：
臨床成績と確率マッピング解析
山本 一徹 (湘南藤沢徳洲会病院 機能的神経疾患センター)
- 12分+質疑3分 本態性振戦に対する MRgFUS 両側視床破壊術：安全性の検証と世界標準化への展望
福留 賢二 (大阪けいさつ病院 / 大西脳神経外科病院 脳神経外科)
- 12分+質疑3分 日本発国際論文の紹介：Effectiveness and safety of MR-guided focused ultrasound
thalamotomy in patients with essential tremor and low skull density ratio
低頭蓋骨密度比症例に対する MRgFUS 治療の臨床成績
眞木 二葉 (新百合ヶ丘総合病院 脳神経内科)
- 12分+質疑3分 All Japan による挑戦と成果：薬剤抵抗性本態性振戦に対する集束超音波視床凝固術の
多施設研究から
阿部 圭市 (東京女子医科大学 脳神経外科)
- 11:10 ~ 12:00 一般演題①
座長：戸田 弘紀 (医学研究所北野病院 脳神経外科)
仲野 雅幸 (新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科)
- 7分+質疑3分 無症候性先天性脳室拡大を伴う薬剤抵抗性振戦に対して MRgFUS を施行した一例
橋田 美紀 (名古屋共立病院 集束超音波治療センター)
- 7分+質疑3分 神経核内封入体病に伴う振戦に対して FUS を行った同胞 3 例
白石 有輝 (豊田えいせい病院、浜松医科大学 脳神経外科)
- 7分+質疑3分 Sweet spot が通常よりも後方に存在したパーキンソン病の一例
朴 穂貞 (横須賀市立総合医療センター 脳神経外科)
- 7分+質疑3分 特異な経過を呈した本態性振戦の一例
仲野 雅幸 (新百合ヶ丘総合病院 脳神経外科)
- 7分+質疑3分 FUS 視床凝固後の MRI と再発に対する手術中の微小電極記録の対応を観察し得た本態性
振戦の症例
橋本 宗明 (浜松医科大学 脳神経外科)

12:05 ～ 13:05 ランチョンセミナー
 座長：齋藤 竜太（名古屋大学 脳神経外科）
 臨床像と病態から考える振戦性疾患治療 ～外科への架け橋～
 坪井 崇（名古屋大学 神経内科）
 共催：InSightec Japan 株式会社

— 休 憩（30分） —

13:35 ～ 14:45 一般演題②
 座長：押野 悟（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学）
 杉山 憲嗣（豊田えいせい病院 脳神経外科）

7分+質疑3分 FUS 治療中の症状と看護師の声掛けのタイミング
 棕木 里美（医療法人慈風会厚地リハビリテーション病院 外来）

7分+質疑3分 MR ガイド下集束超音波治療における術前処置時の疼痛緩和看護の取り組み
 谷口 美知（公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 低侵襲治療センター）

7分+質疑3分 振戦優位型パーキンソン病に対する集束超音波治療における下肢振戦改善についての検討
 杉田 義人（医学研究所北野病院 脳神経外科）

7分+質疑3分 視床における 3T FGATIR 画像と Klüver-Barrera 染色ヒト脳切片の相同性
 東島 威史（横須賀市立総合医療センター 脳神経外科）

7分+質疑3分 FGATIR を併用した MRgFUS 視床破壊術における Vim ターゲティングの初期経験
 花田 朋子（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経外科）

7分+質疑3分 集束超音波治療中の定位フレームに関連した有害事象の検討
 押野 悟（大阪大学医学部 脳神経外科）

7分+質疑3分 Magnetic resonance-guided focused ultrasound (MRgFUS) の長期的安全性プロファイルに関するレビュー ～アジア太平洋地域に焦点を当てて～
 山田 佑介（InSightec Japan 株式会社 APAC クリニカルアプリケーションズスペシャリスト）

14:50 ～ 16:00 一般演題③
 座長：安藤 肇史（国立病院機構 宮城病院 脳神経外科）
 山口 敏雄（国際集束超音波治療研究所）

7分+質疑3分 第三脳室の構造が FUS 治療計画に与える影響の検討
 山下 耕司（社会医療法人柏葉会札幌柏葉会病院 放射線科）

7分+質疑3分 視床非対称と Vim-Vc 境界の解剖学的予測因子としての手綱角度
 Habenula is a landmark of the ventral intermediate nucleus and thalamic asymmetry
 西田 南海子（田附興風会医学研究所北野病院 脳神経外科）

7分+質疑3分 当院における diffusion tensor tractography 解析の現状と精度検証
 松村 武明（札幌孝仁会記念病院 画像診断部）

7分+質疑3分 画像ベース型 Deep Learning Reconstruction のインパクト
 ～治療計画用 CST WI への応用～
 渡邊 和希（新百合ヶ丘総合病院 診療放射線科）

- 7分+質疑3分 Probabilistic tractography を用いた非交叉性歯状赤核視床路と内側毛帯の空間的分離解析 —MRgFUS における安全域設定への応用—
村木 岳史（札幌柏葉会病院 脳神経外科）
- 7分+質疑3分 当院における術前頭蓋骨 CT の定量的解析方法について
田村 千紗（横須賀市立総合医療センター 診療放射線科）
- 7分+質疑3分 MRgFUS 治療後の本態性振戦患者におけるミエリン量と FA 値の経時的変化と治療標的再評価への応用の可能性：推定ミエリン画像とトラクトグラフィを用いた定量的解析
叶内 将司（新百合ヶ丘総合病院 診療放射線科）
- 16:05 ～ 18:05 シンポジウム② 「パーキンソン病の治療」**
座長：津川 隆彦（偕行会名古屋共立病院 集束超音波治療センター）
平林 秀裕（上本町ふるえと頭痛・脳神経クリニック）
山田 和慶（熊本保健科学大学保健科学部 リハビリテーション学科 言語聴覚学専攻）
- 12分+質疑3分 パーキンソン病に対する MRgFUS 視床下核破壊術単群非盲検試験
望月 秀樹（大阪刀根山医療センター）
- 12分+質疑3分 パーキンソン病に対する MRgFUS 視床下核破壊術の技術的検討
細見 晃一（大阪大学大学院医学系研究科 脳神経外科学）
- 12分+質疑3分 パーキンソン病振戦に対する MRgFUS Vim-thalamotomy：
治療成績と術中反応パターン
眞木 二葉（新百合ヶ丘総合病院 脳神経内科）
- 12分+質疑3分 振戦優位型パーキンソン病に対する Vim 標的 MRgFUS の治療反応と再発例の検討：
Vop 領域を含む戦略の可能性
花田 朋子（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 脳神経外科学）
- 12分+質疑3分 パーキンソン病に対する集束超音波による淡蒼球視床路凝固 (PTT-FUS) の短期両側効果
池澤 淳（東京都立神経病院 脳神経内科）
- 12分+質疑3分 パーキンソン病に対する FUS の問題点と、当施設の方策
杉山 憲嗣（豊田えいせい病院 脳神経外科）
- 12分+質疑3分 パーキンソン病における集束超音波療法の啓蒙と集患体制の構築
樽野 陽亮（公益財団法人田附興風会 医学研究所北野病院 神経センター 脳神経内科）
- 12分+質疑3分 当院における MRgFUS によるパーキンソン病振戦患者の治療成績と問題点
仁村 太郎（国立病院機構宮城病院 脳神経外科）
- 18:05 ～ 18:20 グローバルの臨床情報と今後の日本における FUS の戦略について**
INSIGHTEC Inc.
- 18:20 ～ 18:30 第 9 回日本経頭蓋集束超音波治療学会 会長挨拶**
安藤 肇史（国立病院機構 宮城病院 脳神経外科）
- 閉会挨拶
前澤 聡（国立病院機構名古屋医療センター 脳神経外科）